



# 合同公演への御来場 ありがとうございました！

11月6日(土)・7日(日)に、中津川市の東美濃ふれあいセンターにて、東濃地区合同公演が行われました。本校は6日の17:40からの上演。遠い会場にもかかわらず、多くの方にご来場いただきました。歌舞伎用のホールで、回り舞台や迫り上がりもある独特の雰囲気のある会場でした。事実上、1年生のデビューとなったこの公演、今年も「これでまた瑞浪高校演劇部がしばらく存続できる」という実感を味わえた価値ある舞台となりました。この秋の取り組みを振り返ってみます。

## 何がやりたい？

恒例となった「やりたいことを実現しよう。何がやりたい？」のヒヤリングで、2年生からはいろいろ出ましたが、1年生からは「歴史物」「学園物」という希望が出たのみでした。相容れない2つの条件を満たすために、あるクラスの生徒に戦国武将が次々と降霊するコメディ「戦国自由帳」が出来上がりました。昨年までの「闇鍋物」とは一線を画していますが、ドタバタ劇であることは相変わらずです。



## 立場は人を変える！

毎年のことですが、3年生の抜けた部活には心細い感じの風が吹く一方で、一気に2年生が「先輩」になります。「おいおい、お前らどこにそんな力を隠していたんだ？」というほど5人の2年生はてきぱきと日程を立て、指示を出し、率先して練習を進めていきました。新部長を中心に、あっという間に新体制が機能し始めた10月でした。

機会が与えられて、やる気さえあれば、大人の予想を遙かに超えた力を発揮する若者は世の中にいくらでもいるのだらうと毎年思います。



## スケジュール管理は相変わらず課題…

我々の最大のウイークポイントは時間の使い方が下手であることです。伝統的に上手な進め方を経験していないので、どうしても時間に無駄が出ます。今回もきちんと通してみた3日前の段階で70分を超える上演時間になってしまい、そこから改めて10分削るという非常事態になりました。おかげで、せっかく覚えた長台詞が削られてしまったり、小道具を集めて作り上げた場面がごっそりなくなったりと大きな影響が出ました。



## なんて静かなコメディなんだ！

もはや瑞浪高校のカラーになってしまったドタバタ劇。ところが、比較的大人しいメンバーであるせいか、わーっと弾けることがなかなかできません。小津安二郎？と思うほど、静かに淡々とした芝居ができてしまい、めちゃくちゃ感を出せるまでに時間がかかりました。



## アイデアは次々と湧いてくる！

しかし、一度シツチャカメツチャカ感がつかめてくると、部員が勝手にいろいろ付け加え始め、本番で一番受けたのも結局そこでした。逃げ回る男子がロッカーに入ってしまう場面、漫画を客席に捨てられて叫ぶ場面、携帯を落としそうになる場面などなど、自分で芝居を作る楽しみを味わえました。



## スタッフ仕事も生徒任せで。

今回、初めて部員がQシートを書きました。音楽も選曲してサンプラーも使いこなしました。3年生が手伝ってくれた部分もありましたが、この新メンバーでなんとかスタッフ仕事までこなせたことは大きな収穫です。

また、引退した3年生がいろいろ気にかけてくれて、2年生が修学旅行で抜けてしまう期間、練習に顔を出してくれたり、仕事を手伝ったりと手を貸してくれた合同公演でもありました。



## 本番は思い切りよく。

あと1週間あったらと思う部分はありましたが、客席から温かい反応をいただいて、芝居をする楽しみを1年生が味わうことができました。ミスはありつつ、カバーする者がいてなんとかかなり、全体的に伸び伸びと60分を演じきりました。遠い瑞浪高校までの後片付けで、何人もの保護者の方に快くご協力いただいたことにも感謝申し上げます。



## 冬期自主公演も実現

通常は、年度内の本校上演は、この後3月の文化庁合同発表会を残すのみなのですが、今年度の1・2年生は新しい試みに挑戦しました。

この合同公演後にすぐ準備を開始して、今まで稽古をしてこなかった冬休み中にも登校して練習を積み、校内自主公演を敢行したのです。

これは、文化会館などの大ホールを舞台とした演劇のみを上演してきたここ数年の本校演劇部にとって、画期的な教室公演です。

詳しい練習の状況はまたお知らせしますが、1月13日(木)、14日(金)の放課後と、16日(日)の10:30~及び14:00~の4回公演を行いました。ダブルキャストで各2回ずつの上演、1本をこれだけたくさん演じるのも初めての経験となりました。

木金は放課後の忙しい時間、日曜日は雪の降る足元の悪い日であったにもかかわらず、多くの皆さんが会場を埋めていただきました。狭い会場ですので、役者の細かい表情や息遣いも伝わる濃密な空間ができ、観客席からのすすり泣きの声も役者に伝わってきました。

こうした小さな上演に至るまで、足をお運びいただけることに心から感謝申し上げます。

今後とも、本校演劇部は精進を重ねて参りますので、よろしくお願いたします。

## 告知

次ページは瑞浪高校演劇部に関連した上演のお知らせです。様々に芝居を楽しもうという者が輩出しているのはうれしいことです。お時間がありましたら、お出かけください。

**劇団「おやつ時間」公演 「悪ノ双子ノ『モノガタリ』」**

上演日：平成23年2月20日（日）

場所：多治見まなびパーク 7F 多目的ホール

第1回上演 12：30開場 13：00開演

第2回上演 14：30開場 15：00開演

入場料：カンパ形式 劇を見て頂いたお客様に金額を決めていただきます。

にぎわいを見せる城下町

地平線まで続く小麦の穂

『黄色の国』を治めるのは、まだ14才の女の子

彼女の横には顔のよく似た召使い

2人を取り巻く世界が

『緑の国』『青の国』をも巻き込み

運命の歯車を回し始める――

**瑞浪高校文化部合同発表会** 3/19（土） 恒例の行事です。本校文化系の部活が一堂に会しての発表会です。ホワイエにて展示と呈茶。舞台は演劇部・音楽部・吹奏楽部の順に上演いたします。入場無料。